

NETISへ新技術の登録を申請されるみなさまへ

◆令和5年度より、登録申請書の受付窓口は、申請技術の分類（工種）により設定された整備局（技術事務所）となり、申請者が所在する地域の整備局（技術事務所）ではなくなりました。また、申請書、関連書類の提出など全ての手続きは、オンラインシステムにて行います。（基本的に受付事務所へお越しいただくことはありません。）

◆また、令和5年度より、登録申請書の提出前に、事前相談が必要となっています。このマニュアルでは、事前相談の手続きを解説しています。

ログインIDとパスワードについて

【ログインIDとパスワードについて】

オンラインシステムにより事前相談を行うと、申請技術ごとにログインIDとパスワードが発行されます。このログインIDとパスワードにより、申請情報の機密性が確保されますので、オンラインシステムにて申請書を作成していただきます。**ログインIDとパスワードは各自保存をお願いします。**

【NETISシステムから電子メールが届いたら】

受付窓口から事前相談へ質問や確認事項がある場合、NETISシステムから電子メールが届きます。この電子メールに記載されたログインIDとパスワード、ログイン画面へのWEBリンクにより、オンラインシステムへログインしてください。

ログイン後、コメント欄に受付窓口からのコメントが記載されていますので、確認をお願いします。

【その他】

オンラインシステムからの自動通知のメールとは別に、直接、電話やメールにて、ご連絡することがあります。

【問合せ先】

手続きや申請書の記載方法などの問合せをしたいときは、こちらへお願いします。

国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所

施工調査・技術活用課（平日9:15～12:00 13:00～18:00）

Eメール：chuginetis@cgr.mlit.go.jp

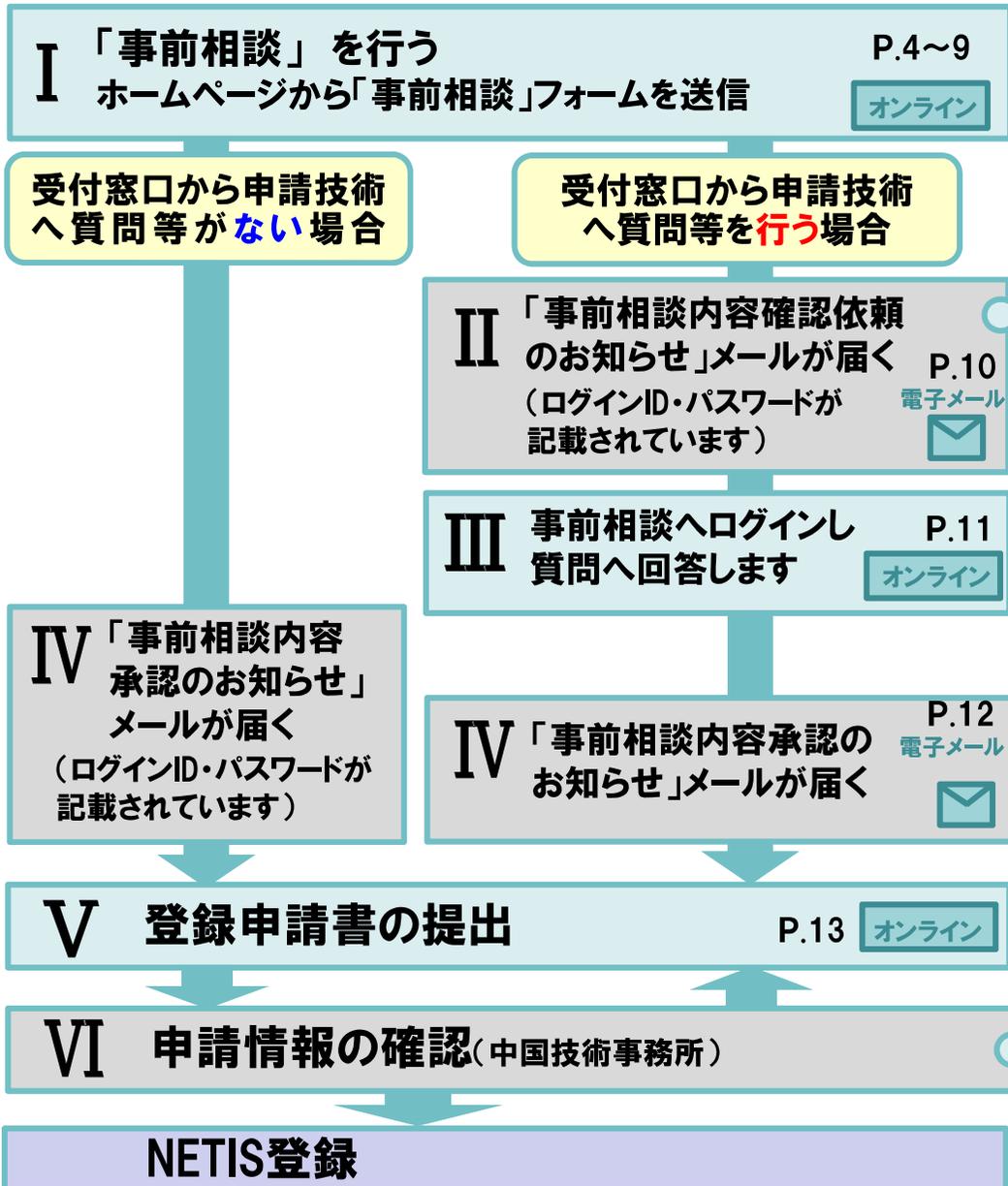
電話：082-822-2448(課直通)



事前相談～申請書作成までの流れ

NETISへ技術登録を希望される方は、ホームページから「事前相談」フォームを送信いただきます。申請書作成、登録までの主な流れは、フローに示したとおりです。

NETIS登録までの手続き



「事前相談」における確認事項

★NETISに掲載可能な新技術であるか

- ・技術の成立性(技術として成立しているか)
- ・技術の現場適用性(公共工事で使用可能な技術か)
- ・技術の新規性(従来技術より優れた効果を有するか)

★この技術が主に適用される工種は何か

申請技術の分類(工種)ごとに、担当整備局(技術事務所)があるため、適用工種を確認します。

登録分類(工種)の確認後、登録受付窓口(地整)が決まります。

「申請書」における確認事項

★新規性や活用の効果が従来技術と適正に比較されているか
申請書に入力した内容がNETIS掲載情報となります

★根拠資料があるか、設計・施工基準等を満たしているか
実験実施結果・施工要領書・施工歩掛・工程比較表等があるか(自社基準や自社歩掛も可)

I. 事前相談

インターネットによりNETISへアクセスしてください。初めてアクセスされた場合は、職種を一つ選び、OKボタンをクリックします。

NETIS URL : <https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS>

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM

初めてアクセスされた方へ

ここでは、初めてNETISホームページにアクセスされた方を対象に、利用者の大まかな属性を把握するための簡単なアンケートを実施しています。利用者個人を特定するためのものではありませんので、ご協力ください。

※Cookieの設定が有効になっていない方は、アクセスする度にこの画面が表示されます。

以下の項目から、あなたの職種に最も近いと思われる分野を選んで下さい。

土木 建築 設備 電力ガス

製造 建設コンサルタント その他

NETIS（新技術情報提供システム）利用上の注意事項

- NETIS掲載情報は、当該技術に関する証明、認証その他何ら技術の裏付けを行うものではなく、新技術活用に当たっての参考情報といった性格のものであること。
- 特に、申請情報は、技術開発者からの申請に基づく情報であり、その内容について、国土交通省及び評価会議のNETIS掲載に伴う苦情、紛争等への対応は、NETIS申請者が行うものであり、国土交通省は何らの責任も負いません。
- 評価情報は、当該技術の活用等を行った結果に基づき評価を行ったものであり、個々の現場の条件その他により変動する可能性があります。
- 新技術の活用は、現場毎の条件の適合性等による判断に応じて設計・工事担当部署がそれぞれ行うものであり、一律のものではないこと。
- 特許権等知的財産権については、関係法令に基づき取り扱われるものであること。

上記内容について同意できる場合は「OK」、同意できない場合は「CANCEL」をクリックしてください。

OK CANCEL

職種を一つ選ぶ

初めてアクセスされた場合は、上記枠内の職種を一つ選びOKボタンをクリックします。次ページの画面(NETISのTOPページ)へ移動します。

I. 事前相談

NETISのTOPページにおいて、左から2つ目のタブ「登録申請/変更・更新/事前相談」を選択します。

The screenshot shows the NETIS (New Technology Information System) homepage. At the top, the logo and name 'NETIS NEW TECHNOLOGY INFORMATION' are visible. A navigation bar contains several tabs: 'New Technology Search', 'Registration/Update/Pre-consultation', 'Effectiveness Survey', 'Comparison Table', 'Matching', 'Maintenance Management Page', 'Disaster Recovery/Revival Support Technology Page', 'NETIS Usage Status Database', and 'Manual/FAQ'. A callout box highlights the 'Registration/Update/Pre-consultation' tab with the text '「登録申請/変更・更新/事前相談」タブを選ぶ'. Below the navigation bar, the main content area is divided into several sections: 'New Technology Search' with a search form and filters; 'What's NEW' with a list of recent updates; 'Journalist Release Materials'; 'CO2 Reduction Related Technologies'; 'NETIS is' with introductory information; and 'Others' with a list of recent changes to existing technologies.

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION

「登録申請/変更・更新/事前相談」タブを選ぶ

新技術の検索

登録申請/変更・更新/事前相談

活用効果調査表/活用計画書

の比較表

マッチング

維持管理技術ページ

震災復旧・復興支援技術ページ

NETIS活用状況データベース

マニュアル/FAQ

新技術を探す

検索キーワード

有用な新技術の選択

推奨技術 準推奨技術 評価促進技術 活用促進技術

旧実施要領での技術の位置付け

活用促進技術（旧） 設計比較対象技術 少実績優良技術

工種

新技術に期待する効果で更に絞り込む

経済性の向上 工程の短縮 品質の向上 安全性の向上 施工性の向上

周辺環境への影響抑制

この条件で検索

▼ 他の条件を表示

※チェックボックス条件は、1つも選ばないと絞り込みなし（全件）になります。

申請されている従来技術名の検索

試行現場照会一覧

利用上の注意

What's NEW

2023年12月18日 【中部地整】建設現場に必要なニーズと企業の持つ技術とのマッ...

2023年11月14日 【関東地整】令和5年度現場ニーズと技術シーズのマッチングを...

2023年11月10日 有用な新技術リストを更新しました。

記者発表資料等

2023年08月30日 「コンクリート剥落防止技術」について新技術を公募します～...

2023年03月17日 「建設機械の安全装置に関する技術」～建設機械の物体検知及...

2023年02月20日 「急傾斜法面等に適用できる草刈り技術」の技術選定結果につ...

CO₂削減関連技術

脱炭素社会実現に向けたCO₂削減に関連する技術は [こちら](#)

NETISとは

NETISとは（紹介動画）※音声の流れます

公共工事等における新技術活用システム（パンフレット）

その他

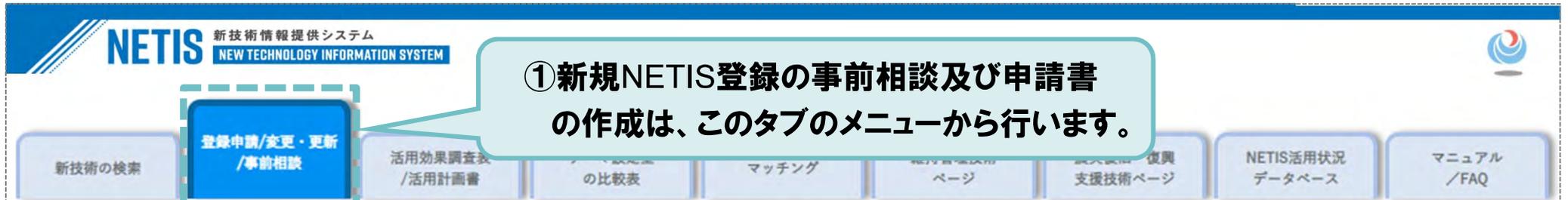
従来技術を変更した技術一覧（2023.12.20 更新）

NETIS掲載中止・再開・削除情報一覧（2023.12.20 更新）

従来技術を変更した技術一覧（2023.11.20 更新）

I. 事前相談

「登録申請/変更・更新/事前相談」のタブを選択し、黄色の丸ボタン「作成」をクリックします。



NETIS（申請情報）への登録申請に必要な書類は以下のとおりです。ただし、必ず申請しようとしている地方整備局の技術事務所のホームページを確認して下さい。

新規登録申請事前相談・WEB申請書(港湾空港関連技術以外)



次の様式が作成できます。

- 新規登録申請 事前相談
- 様式1：申請書
- 様式2：技術概要説明資料

②新規登録を申請するには、「作成」ボタンをクリックし、まずは、事前相談を行います。

- WEB申請書作成前に必ず実施要領と実施規約を確認してから「新規登録申請 事前相談」より必要事項を入力し、送信してください。実施規約と実施要領は [こちら](#) から確認できます。
- 誤記等の記載ミスも虚偽記載として扱われる場合があるため、慎重に記入してください。
- 申請資料作成にあたっては、「申請マニュアル」「NETIS機能操作マニュアル(オンライン新技術登録申請)」を確認してから行ってください。※マニュアルは随時更新されますのでご注意ください。
- NETISに登録される工種・分類については、事前に「[工種分類一覧](#)」より確認することが出来ます。
- 申請システムをご利用いただくには、インターネットが接続可能な環境と日本語OSをインストールしたパソコンが必要です。
- 不明な点は「登録申請・相談窓口」へ連絡して下さい。各窓口の連絡先は [こちら](#) から確認できます。

- 事前相談中の入力内容を編集・閲覧する場合は [こちら](#)
- 事前相談完了後の登録申請手続き中の入力内容を編集・閲覧する場合は [こちら](#)

※窓口が入力内容を確認している場合、入力内容の編集はできません。閲覧のみ可能です。

WEB申請書(港湾空港関連技術)



港湾空港関連技術は、こちらから登録申請を行います。
詳しくは、港湾空港事務所までお問い合わせください。

- WEB申請書作成前に必ず実施要領と実施規約を確認してから「登録申請・相談窓口」へ事前に相談して下さい。各窓口の連絡先は [こちら](#) から確認できます。実施規約と実施要領は [こちら](#) から確認できます。
- 誤記等の記載ミスも虚偽記載として扱われる場合があるため、慎重に記入してください。
- 申請資料作成にあたっては、「申請マニュアル」「NETIS機能操作マニュアル(オンライン新技術登録申請)」を確認してから行ってください。※マニュアルは随時更新されますのでご注意ください。
- NETISに登録される工種・分類については、事前に「[工種分類一覧](#)」より確認することが出来ます。
- 申請システムをご利用いただくには、インターネットが接続可能な環境と日本語OSをインストールしたパソコンが必要です。
- 不明な点は「登録申請・相談窓口」へ連絡して下さい。各窓口の連絡先は [こちら](#) から確認できます。

I. 事前相談（入力フォーム）

事前相談の様式が表示されます。申請者情報、技術名称、登録分類(工種)を入力します。(次頁へつづく)

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM

登録申請/変更・更新 / 事前相談

■新技術登録申請 事前相談

記入年月日

会社名・協会等名

所在地 都道府県

担当部署

担当者氏名

問合せ先（メールアドレス） ※受付状況などやりとりは、こちらのメールアドレスが基本です。

問合せ先（電話） ※平日9:00～17:00に連絡が取れる番号

代理による手続きの場合 ▼

今回登録を希望する技術名称(仮)

製品化した時期（年月を記載）

登録分類（工種） ※登録分類の内容は、[こちら](#)をクリックしてください。

分類1 分類1 レベル1 分類1 レベル2

分類2 分類2 レベル1 分類2 レベル2

申請者情報
(会社名・担当者の
連絡先など)

技術名称

工種(分類表のダウンロードは
こちらをクリックする。)

最も使用される工種を選択

2番目に使用される工種を選択

【重要】

申請する技術が最も使用されられると思われる工種を分類1へ入力します。
分類(工種)が不明な場合は、「[こちら](#)」をクリックすると分類(工種)の一覧表がExcelでダウンロードできますので、その中から選択してください。

I. 事前相談（入力フォーム）

（つづき）技術の概要は、簡潔に記載し、カタログ等の資料を添付してください。

技術の概要 ①何について、何をする技術なのか？

例)防草シートを2重構造とし、長期間の耐久性をもたせた

②従来はどのような技術で対応していたのか？

例)機械除草工を年2回程度行っていた

③比較対象となる従来技術

例)機械除草工(肩掛式)(年2回×10年=20回)

④従来技術に対して、どこに新規性があるのか？

(従来技術と比較して何を改善したのか?)

例)従来1重構造だった防草シートを2重構造とし耐用年数を〇年とした

技術概要や新規性、効果等が把握できるパンフレット・説明資料・画像の添付

(任意：3ファイルまで合計10MBまで)

ファイル1

ファイルを選択 選択…ません

ファイル2

ファイルを選択 選択…ません

ファイル3

ファイルを選択 選択…ません

技術の概要は、1文で簡潔に記載します。

申請技術の技術概要や新規性、効果等を把握できる資料を添付してください。

- ・技術のパンフレット
- ・施工要領書
- ・実験実施報告書
- ・写真 など

I. 事前相談（コメント欄 による連絡）

コメント欄にて、受付窓口とのやりとりが可能です。相談事項や技術情報の補足がありましたら、こちらに記載してください。

技術の概要 ①何について、何をやる技術なのか？
②従来はどのような技術で対応していたのか？

コメント欄（確認者のコメント（赤）、申請者のコメント（青））

下の四角が、コメントの入力フォームとなっています。コメントを入力してから、事前相談フォームを送信すると、上の四角へコメントが移り、申請窓口とコメントのやりとりができる仕組みになっています。

（任意：3ファイルまで合計10MBまで）

ファイル1

様式への入力が完了したら「送信」ボタンを押します。申請技術の工種（分類）を担当する整備局の窓口へ、申請者から事前相談が提出されたことが通知されます。

入力内容の確認 中止

相談事項・連絡事項を記入する

ファイルを選択 選択されていません

II. 「事前相談内容確認依頼のお知らせ」メールが届く

事前相談時に記載した申請者のメールアドレスへID/パスワード(申請時にも使用)が通知されます。整備局の受付窓口からの質問や確認事項がある場合は、そのことがメールに記載されていますので、メールに記載のWEBリンクからログインし、コメント欄を確認してください。

【NETIS】事前相談内容確認依頼のお知らせ(技術名)

1件のメッセージ

NETISシステム <admin@netis-online.jp>

2024年1月11日

To:

事前相談に対する確認事項の確認があります。

NETIS新技術登録申請事前相談者様

提出された事前相談情報の確認依頼が届いております。
以下のID/PWで確認用Webサイトへログインの上、確認をお願いいたします。

※ID/PWはログインに必要となりますので、紛失しないよう保管をお願いいたします。

【ID/PW】

ID 870c57if

PW ihamfn

事前相談に対する質問等がある場合には、このメールにログインID/パスワードが記載されています。

【申請情報】

申請地整(受付地整) 中国

申請会社名

所属 中国支店

技術名(仮) テスト送信

副題(仮)

概要(仮) マニュアル作成のため、申請者画面を確認する

【新技術事前相談Webサイト】

新技術事前相談Webサイトへ

WEBリンクをクリックする

※このメールは送信専用のメールアドレスからお送りしています。ご返信いただいても回答はできませんので、ご了承ください。

※このメールにお心当たりがない場合は、誠に恐れ入りますが、破棄していただきますようお願いいたします。

※NETISへの入力内容、その他運用に関するお問い合わせはこちら
<https://www.netis-milit.go.jp/netis/publink/puboffices>

※システム障害等に関するお問い合わせはこちら
https://www11.webcas.net/form/pub/netis/online_inquiry_form

発信元: NETIS-新技術情報提供システム-

Copyright 2021, New Technology Information System.All Rights Reserved.

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM

NETISホームページから事前相談の内容確認を行う場合は、「こちら」の文字をクリックします。

• 事前相談中の入力内容を編集・閲覧する場合は「こちら」

• 事前相談完了後の登録申請手続き中の入力内容を編集・閲覧する場合は「こちら」

※窓口が入力内容を確認している場合、入力内容の編集はできません。閲覧のみ可能です。

ID・パスワード発行後に事前相談内容の確認が可能となります。

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM

NETIS登録に関する事前相談内容の入力

ログインID f625gmyz
パスワード

ログイン キャンセル

Ⅲ. 事前相談へログインし質問へ回答

整備局の受付窓口からの質問や確認事項がある場合は、そのことがメールに記載されていますので、メールに記載されたWEBリンクからログインし、コメント欄を確認してください。
申請窓口からの質問や確認事項は、コメント欄に記載されています。

技術の概要 ①何について、何をやる技術なのか？

事前相談後、申請窓口から申請技術についての質問や確認がある場合、NETISメールにより通知があります。

質問等は、コメント欄に記載されていますので、ログインし、確認してください。

中国技術事務所(および業務委託者)からのコメントは、赤文字で記載されています。申請者の方が入力すると青文字で保存されます。

コメント欄 (確認者のコメント (赤)、申請者のコメント (青))

2023/09/19 10:18:32
事前相談いただきました本件については、現在、中国地整の登録受付窓口で受け付けています。事前相談の記載内容に関しての下記確認事項(質問)について、コメント欄へご回答をお願いします。【質問1】(分類1の確認について)・分類1は、申請する新技術を主として活用される分類(工種)を記入する欄になります。・事前相談の添付画像は河川堤防での実績写真と思いますが、本技術は「公共工事」で主として活用される(想定される)技術でしょうか? 具体的な工種名を教えてください。【質問2】(使用実績について)・2020.10の製品化ですが公共工事等での施工実績などがありましたら、具体的な工種名を教えてください。【質問3】(技術の概要について)・アンカーピン長さにも関係すると思いますが、対応可能な法面勾配はどの程度までなのか教えてください。・法肩に車両用防護柵等を施工する場合での、ブロック部分の施工手順を教えてください。・法面と製品の境界部分の施工が従来技術の「防草シート」に比べ難しいと思いますが、施工手順を教えてください。・ブロック下部に基礎工は必要無いのでしょうか。以上につきまして、ご回答宜しくお願いします。

2023/09/19 12:05:12
御質問に対する回答【質問1】 想定している工種としては、共通工の

下の四角に質問の回答等を記入し、一時保存すると、上のコメント欄に移動します。PDFファイルを添付することも可能です。

入力内容の確認 中止

IV. 「事前相談内容承認のお知らせ」メールが届く

事前相談内容が承認されるとメールにて通知されます。申請書用のWEBリンクが記載されていますので、事前相談時に付与された回答用のID/PWにより、ログインし、オンラインにて、申請書を作成します。

【NETIS】事前相談内容承認のお知らせ：（技術名）
1件のメッセージ

NETIS システム <admin@netis-online.jp> 2024年1月
To:

NETIS新技術申請者 様

事前相談内容の確認が完了し、NETIS新技術登録申請用のID/PWが発行されましたのでお知らせします。以下のID/PWで、新技術登録申請Webサイトへログインの上、新技術登録申請をお願いいたします。
※ID/PWはログインに必要となりますので、紛失しないよう保管をお願いいたします。

【ID/PW】
ID 870c57if
PW ihamfh

【申請情報】
申請地整（受付地整） 中国地方整備局
申請会社名 ●●●●●●●●●● 株式会社
所属 中国支店
技術名（仮） テスト送信
副題（仮）
概要（仮）

【新技術登録申請Webサイト】
新技術登録申請用Webサイトへ

※このメールは送信専用のメールアドレスで返信いただいても回答はできません。

※このメールにお心当たりがない場合は、誠に恐れ入りますが、破棄していただきますようお願いいたします。

※NETISへの入力内容、その他運用に関するお問い合わせはこちら
<https://www.netis.mlit.go.jp/netis/publink/puboffices>

※システム障害等に関するお問い合わせはこちら
https://www11.webcas.net/form/pub/netis/online_inquiry_form

発信元：NETIS-新技術情報提供システム-
Copyright 2021, New Technology Information System.All Rights Reserved.

事前相談に対する質問等がない場合には、このメールにログインID/パスワードが記載されています。

NETISシステムから申請者へメールにて申請書作成用のWEBリンクが通知されます。

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM

新技術の検索 | 登録申請/変更・更新/事前相談 | 活用効果調査表/活用計画書 | テーマ設定型の比較表 | マッチング | 維持管理技術ページ | 震災復興支援技術

新技術登録申請事前相談 - WEB申請書(港湾空港関連技術以外)

次の様式で作成できます。
• 新規登録申請 事前相談
• 様式1：申請書
• 様式2：技術概要説明資料

WEB申請書作成前に必ず実施要領と実施規約を確認してから「新規登録申請 事前相談」より必要事項を入力し、送信してください。実施規約と実施要領はこちらから確認できます。

誤記等の記載ミスも虚偽記載として扱われる場合があります。慎重に記入してください。

申請資料作成にあたっては、「申請マニュアル」「NETIS機能操作マニュアル(オンライン新技術登録申請)」を確認してから行ってください。※マニュアルは随時更新されますのでご注意ください。

NETISに登録される工種・分類については、事前に「工種分類一覧」より確認することが出来ます。

申請システムをご利用いただくには、インターネットが接続可能な環境と日本語OSをインストールしたパソコンが必要です。

不明な点は「登録申請・相談窓口」へ連絡して下さい。各窓口の連絡先はこちらから確認できます。

• 事前相談中の入力内容を編集・閲覧する場合は **こちら**

• 事前相談完了後の登録申請手続き中の入力内容を編集・閲覧する場合は **こちら**

※窓口が入力内容を確認している場合、入力内容の編集はできません。閲覧のみ可能です。

NETISホームページから申請書作成画面へログインする場合は、「こちら」の文字をクリックします。

NETIS登録オンライン申請システムログインページ

ログインID 9zr4l28u
パスワード

ログイン

ID・パスワードはNETIS申請窓口が発行しますので、未受領の方は申請窓口へご連絡ください。
ID・パスワードをお忘れの方は再発行が必要となりますので、NETIS申請窓口へご連絡ください。

V. 登録申請書の提出

申請書類作成画面では、入力フォームが30のタブで構成されています。
全てのタブについて、入力の要不要も含め、確認し、申請書の作成をお願いします。

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM

登録申請/変更・更新/事前相談

新技術の検索 活用効果調査表/活用計画書 テーマ設定型の比較表 マッチング 維持管理技術ページ 震災復旧・復興支援技術ページ NETIS活用状況データベース マニュアル/FAQ

一時保存 印刷・プレビュー 受付窓口へ提出

※120分間でタイムアウトします。作成の都度、一時保存を行ってください。一時保存は画面上部メニュー「一時保存」から行えます。
※「名称・分類」の「技術名称」に半角で次の特殊文字の入力があると保存、登録ができません。*/:*?<>

タブ(青い文字)をクリックすると、それぞれ入力フォームが表示されます。

1.「技術名称」「副題」「技術開発年」「記入年月日」「情報の提供範囲」 2.「分類・区分」 3.「キーワード」「開発目標」 4.「開発体制」「開発会社」「問合せ先」 5.「概要」 6.「概要写真」「概要表」
7.「新規性及び期待される効果」 8.「効果写真」「効果表」 9.「技術概要(アブストラクト)」 10.「適用条件」 11.「適用範囲」 11-2.「適用される基準」 12.「留意事項」
13.「従来技術との比較(経済性・工程)」 14.「従来技術との比較(品質・安全性・施工性・周辺環境への影響)」 15.「その他、技術のアピールポイント等」「新技術のコストタイプ」 16.「施工単価」
17.「費用内訳表」「歩掛」 18.「施工方法」 19.「今後の課題とその対応計画」 20.「施工実績」 21.「特許・実用新案」 22.「第三者評価・表彰等」 23.「実験等実施状況」 24.「添付資料」 25.「参考文献」
26.「その他(写真)」「その他ダウンロード資料(カタログ、独自技術指針等)」 27.「比較表」 28.「震災NETIS」 29.「維持管理NETIS」 30.「様式1:新技術情報提供システム (NETIS) 登録申請書」

技術名称 テスト送信 コメント欄 (確認者のコメント(赤)、申請者のコメント(青))

技術名称
新技術情報提供システム (NETIS) 登録申請書 (様式1) で記載した技術名称と同様として下さい。

副題

副題
申請する技術の用途等を明確にした副題を記入して下さい。

AIチャットボット
ご質問にお答えします!

※申請書作成にあたっては、中国技術事務所ホームページに掲載しています、「新技術登録申請書類 作成マニュアル」を活用してください。

V. 登録申請書の提出（添付資料について）

申請書には、入力内容が根拠となる資料と整合しているか確認するため、出典元となる資料の提出が必要です。「24.添付資料」または「26.その他ダウンロード資料」にアップロードをお願いします。



【必要となる資料】

◆添付資料は、各入力項目の根拠となる資料をすべて添付してください。新技術だけでなく、比較する従来技術の数値が確認できる資料も提出をお願いします。(基準書等に該当しない場合、自社歩掛・自社基準でよい)

- ①積算根拠資料（新技術・従来技術それぞれ必要）【必須】
- ②工程比較資料（新技術・従来技術が比較できるように作成）【必須】
- ③申請技術のパンフレットまたは標準仕様書など【必須】
- ④実験実施結果報告書【必須】
- ⑤設計基準書や施工管理基準書の写しなど（設計条件や現場条件の確認のため）
- ⑥施工要領書または取扱説明書など（施工方法の確認のため）
- ⑦その他技術資料（技術の成立性や品質等を示す資料）【必須】
- ⑧施工実績一覧（施工実績がある場合）
- ⑨NETIS登録同意書（共同開発者/共同特許権者がいる場合）
- ⑩特許使用同意書（共同特許権者がいる場合）

注1) ここに添付した資料はNETISホームページには掲載されず、国土交通省の内部資料となりますが、NETIS 閲覧者の要請に応じ、NETIS 申請者より提供できるものとします。

注2) 公共工事設計労務単価・設計業務等技術者単価・労働安全衛生法・JIS規格などの公的文書は、該当箇所のみ資料として添付して下さい。

注3) 資料名を記入する「タイトル」とアップロードするファイル名を一致させてください。また、添付資料番号と資料名を資料の1枚目右上に記載してください。

例) 添付資料1_積算根拠資料

「26. その他ダウンロード資料」

技術の概要を示したカタログや独自の技術指針等で公表可能な資料は「26. 「その他ダウンロード資料」」へ添付をお願いします。NETISホームページからダウンロード可能な資料となります。



まずは事前相談を
してみよう!!